

名古屋市立大学病院

病院長名	松川 則之
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
交通案内	地下鉄：桜山駅下車 3 番出口 直結 市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

□ 病院の特徴

当院は800床の病床、32の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受け、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。また、令和3年には東部・西部医療センター、令和5年にはみどり市民・みらい光生病院、令和7年にはリハビリテーション病院が名古屋市立大学の医学部附属病院になり、全国最大規模の大学病院群となりました。令和8年度には救急災害医療センターの開業を予定しており、より一層進化を続けております。

□ 研修プログラムの特徴

「名古屋リハ科専門研修プログラム」は、名古屋市立大学病院（基幹施設）と16の連携・関連施設からなるリハ専門医育成プログラムです。リハ医療や福祉・介護領域で、リハスタッフのリーダーとしてチームを牽引できる専門医を育成し、更には研究・教育面でも活躍できる人材を育てます。経験豊かな指導医の下、多様な研修施設で急性期・回復期および生活期のリハ医療を研修でき、名古屋市立大学大学院医学研究科での基礎および臨床研究も可能です。

＜研修モデル＞

専攻医	1年目	2年目	3年目
A	名市大	小牧市民病院	済衆館病院
B	浜松リハビリ病院	東部医療センター	東海記念病院/名市大
C	名市大/東海記念病院	浜松リハビリ病院	名市大/可知病院
D	上飯田リハビリ病院/産休	名市大	名市大
E	名市大/可知病院	愛知リハビリ病院/産休	産休/名市大
F	名市大	名市大	東海記念病院/名市大

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHPを参照

http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html



□ 主な連携施設

名古屋市立大学医学部附属 みらい光生病院・東部医療センター・リハビリテーション病院、京都府立医科大学病院、上飯田リハビリテーション病院、あいちリハビリテーション病院、浜松市リハビリテーション病院、小牧市民病院、済衆館病院、東海記念病院、可知病院、総合大雄会病院、偕行会リハビリテーション病院、足助病院、大同病院、孝友クリニック 全16施設

□ メッセージ

リハビリテーション科部長（主任教授） 植木 美乃
今、最も求められている専門医、それはリハ医です。



超高齢社会を迎える我が国において、リハビリテーション医療はすでに非常にニーズの高い領域です。病気の治療と並行して機能回復・維持を目指し、患者さんに対してリハビリテーション科専門医を中心に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士、看護師、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカーなどリハビリテーション医学・医療に関連する専門スタッフがー丸となり、生活の質の向上を目指し、家庭復帰・社会復帰に向けて全力を尽くします。同時に、多様化・高度化する社会において、将来性のある領域と言えます。当教室は自由度が高く、働きながら子育てと専門医資格取得の両立を考えている方、これまでの経験が生きる他診療科からの転向の方、専門医資格取得をお考えの方、大学院進学・研究をお考えの方、家事との両立をお考えの方など、人生の目的にあわせた研修や勤務スタイルが設計できます。

□ 募集要項

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

・採用予定人数	数十人	※全領域あわせた人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定
・給与／月額	357,900円～436,200円	（勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる）
・当直回数／月	4回程度	（診療科により異なる）
・当直料／回	24,000円～34,000円	
・その他	年間有給休暇 20日間、通勤手当、超過勤務手当、共済組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
・応募連絡先	担当者	管理課医療人連携・育成支援係 専攻医募集担当
	電話番号	052-858-7527
	Eメール	s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp